

なえ しろ 苗とり・代かき



6月10日（水）、なえ しろ
苗とりと代かきを行いました。

まず、なえ しろ しかた おそ
苗とりの仕方を教わりました。



なえ すうほん
苗を数本ずつとって、わらでしばりま

す。たった、それだけのさぎょう
作業です。



しかし、なえ すうほん たば
苗をちぎって数本の束にするの

かんたん おも
は簡単だと思っていたけど、ね つち から

っていておもったよりかた たいへん
固く、大変でした。



なえ
苗とりは、わらをなえ ま たば さぎょう
で巻いて束にする作業が

むずか
難しかったです。せいさんかつどうしどういん
生産活動指導員さんは、てぎわ
手際

よくさぎょう
作業をしていて、すごいおも
と思いました。



つぎは、代^{しろ}かきです。代^{しろ}かきは、田^たに水^{みず}
をい^いれて、土^{つち}のかたまりをこ^こまかく砕^{くだ}き、
田^たを平^{たい}らにする作^{さぎょう}業^{ぎょう}です。



代^{しろ}かき機^きでならずと、デコボコだった土^{つち}
が、平^{たい}らになってきました。

あともう少^{すこ}しで、全^{すべ}て平^{たい}らになります。
草^{くさ}は、土^{つち}の下^{した}にうめられてしまうそうで
す。後^{あと}からさわってみたら、土^{つち}は、とろと
ろになっていました。明日^{あした}の田^た植^うえが楽^{たの}
しみです。

